



## コンセプトチャルスキル/ 1日研修

Revised

# ロジカルシンキング

論理的思考の本質となる2つの思考法と2つの技術を習得する

### ➤ 本研修の概要とねらい

- ① ロジカルシンキングの基礎を理解する。
- ② 情報整理、問題解決、伝達説得にロジカルシンキングを活用できるようになる。

### ➤ 主なコンテンツ

思考と技術を混同しない、ゼロベース思考vs経験値思考、仮説思考vs状況説明思考、創造的にアイデアを発散する、論理的にアイデアを収束、“伝える”から“伝わる”へ、など(詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください)。

### ➤ 演習/実習の内容

#### 【グループワーク】

- ・ジレンマを解消する
- ・仮説により概算する
- ・MECEで分解する、他

### ➤ 受講対象(推奨)

全職員

### ➤ 講師からの一言

論理的に考えることは、仕事を進める上で必須のスキルです。講義と実践ワークを組み合わせながら、体験を通して学びを深めていくプログラムです。



一般社団法人 日本経営協会講師  
北野 清晃(きたの きよてる)

大学院修了後、都市計画コンサルティング会社にて、計画策定業務やまちづくりワークショップの企画運営に携わる。その後人材育成を支援する公益法人に入職。社内研修やセミナー、シンポジウム、委員会等の企画業務に8年間従事。同社退職後、実家の中小企業支援に取り組みとともに、京都大学大学院にて、経営学やエスノグラフィー等の観察手法を学ぶ。

企画力、ロジカル思考&デザイン思考、合意形成と学習の場をつくるワークショップデザイン、コーチング&インストラクション、折衝交渉、キャリアデザインなどのテーマで出講中。

小企業診断士・1級建築士、1級販売士・軍師認定コンサルタント1級、PHP認定ビジネスコーチ、JCDA認定CDA、経営学修士(MBA)・工学修士の資格を持つ。

著書に『組織論から考えるワークショップデザイン』などがある。

### 本講師の他の研修

- a. 企画力
- b. ファシリテーション
- c. ワークショップデザイン
- d. 新入職員

# ロジカルシンキング

## 1日研修タイムテーブル案

講義テーマ	主なコンテンツ
1. はじめに	
2. ロジカルシンキングの意義 (1)ロジカルシンキング(論理的思考)とは (2)論理的思考と直感的思考 (3)思考の罫を乗り越える(思考の柔軟化)	☞ワークを通じて、「既存の枠」について考える。
3. ロジカルシンキングの本質 (1)思考と技術を混同しない (2)論理的思考の本質～2つの思考法 ゼロベース思考vs経験値思考 仮説思考 vs. 状況説明思考 (3)論理的技術の本質～2つの道具 MECE & ロジックツリー	☞【グループワーク】ジレンマを解消する 【グループワーク】仮説により概算する  ☞【グループワーク】MECEで分解する
昼食休憩	
4. アイデアワークショップ——既存の枠を越える (1)ケーススタディ (2)創造的にアイデアを発散する (3)論理的にアイデアを収束する (4)1枚にまとめる ・1枚企画資料のポイント ・1枚企画書でまとめる	☞【ペア・グループワーク】競争型ブレインストーミング ☞【グループワーク】解決策具体化ロジックツリー  ☞【グループワーク】伝達準備ワーク 【全体セッション】発表
5. ロジカルコミュニケーションの実践 (1)”伝える”から“伝わる”へ (2)コンテンツ構成の基本(基本構成、SDS法、PREP法)	
6. まとめと振り返り	

### ■本研修を受講した研修生の感想

☞受講者同士での話し合いやワークが多く、学んだ思考法や伝え方をすぐに実践できたのが良かった。

☞今まで自分は「論理的に考えている」つもりでしたが、実際に勉強してみるとまだまだ改善の余地があると感じました。

### ■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

☞ミニクイズや、ペア・グループワークなど豊富な演習を採用しています。受講生が、自分事として考える場、お互いに学ぶ場をつくります。

## 本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)  
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319  
URL <http://www.noma.or.jp>